



# 2009年度第2四半期 決算説明資料

2009年 10月

 **三菱重工業株式会社**

# <目次>

## I . 2009年度第2四半期決算実績

・第2四半期決算実績 サマリー	4
・第2四半期決算実績 セグメント別	5
・税引前利益増減要因	6
・経常利益・特別損益	7
・決算実績 セグメント別	
〈船舶・海洋〉	8
〈原動機〉	9
〈機械・鉄構〉	10
〈航空・宇宙〉	11
〈中量産品〉	12
〈その他〉	13
・貸借対照表	14

## II . 2009年度業績見通し

・業績見通し サマリー	16
・業績見通し セグメント別	17

# I . 2009年度第2四半期決算実績

---

# 第2四半期決算実績 サマリー

(単位: 億円)

	'08年度2Q累計	'09年度2Q累計	増減
受注高	18,417	11,157	△ 7,260
売上高	15,746	13,216	△ 2,530
営業利益	727	251	△ 476
経常利益	755	26	△ 728
特別損益	△ 234	△ 20	+213
税金等調整前 四半期純利益	520	5	△ 515
四半期純利益(損失)	290	△ 31	△ 321

**受注高** ⇒ 対前年同期 △7,260億円減少 (18,417億円 → 11,157億円)

国内外の景気低迷の影響を受けた中量産品部門や、前年同期の受注規模が大きかった原動機部門をはじめ、全部門で前年同期を下回った。

**売上高** ⇒ 対前年同期 △2,530億円減少 (15,746億円 → 13,216億円)

中量産品部門が大幅に減少した他、原動機部門、船舶・海洋部門もそれぞれ減少し、機械・鉄構部門、航空・宇宙部門、その他では変動が小さかったものの、全体でも前年同期を下回った。

**純利益** ⇒ 対前年同期 △321億円減益 (290億円 → △31億円)

売上の減少に伴う減益に加え、為替レートが円高で推移したこと等により、中量産品部門を中心に採算が悪化し、営業利益、経常利益、純利益がそれぞれ前年同期を下回ったが、改善諸施策により税引前では利益を確保した。

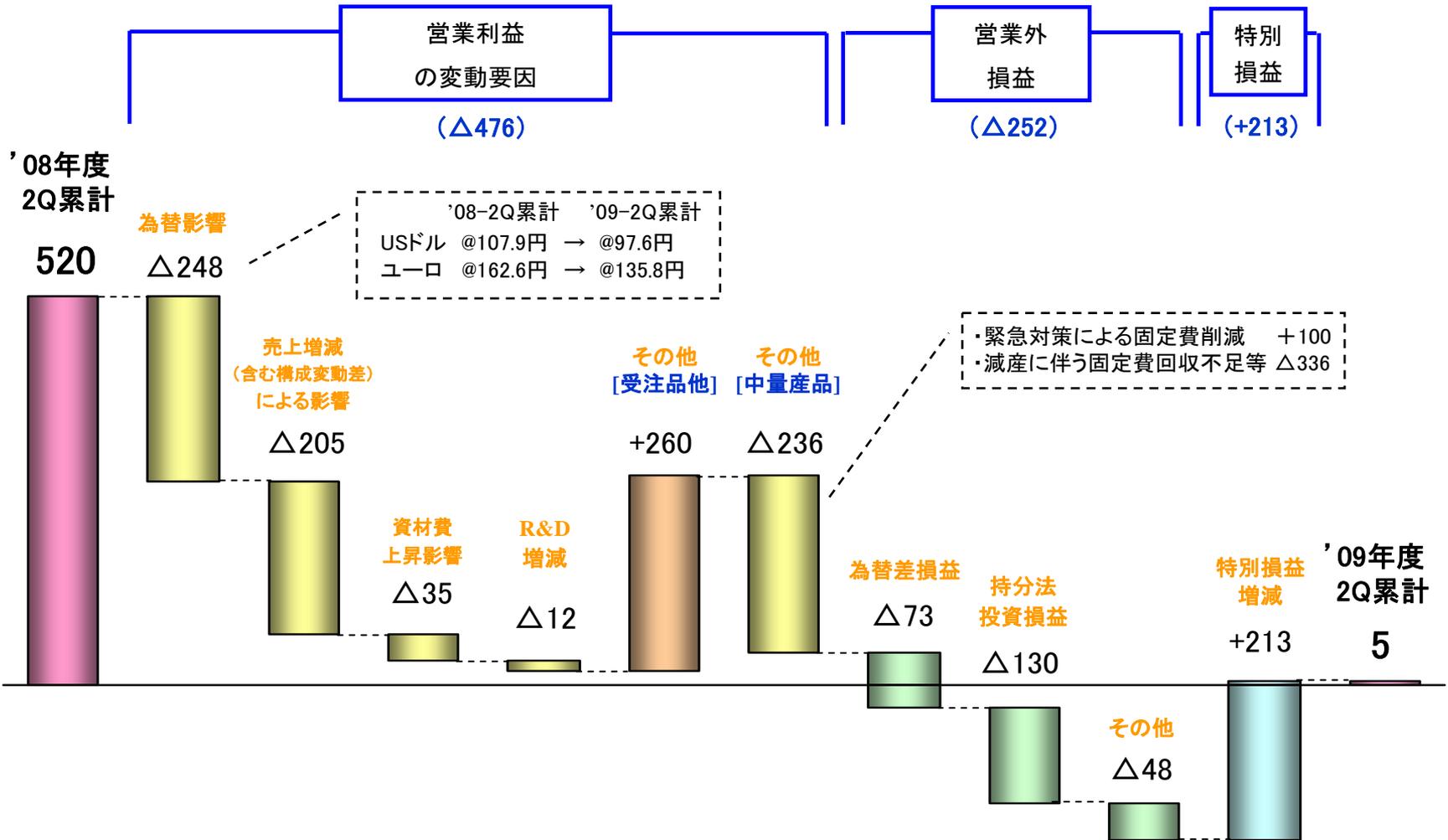
# 第2四半期決算実績 セグメント別

(単位: 億円)

	受 注		売 上		営業利益		
	'08年度 2Q累計	'09年度 2Q累計	'08年度 2Q累計	'09年度 2Q累計	'08年度 2Q累計	'09年度 2Q累計	
船 舶 ・ 海 洋	1,805	551	1,276	1,055	68	125	
原 動 機	8,200	5,268	5,415	4,872	426	317	
機 械 ・ 鉄 構	2,233	1,412	2,191	2,149	35	38	
航 空 ・ 宇 宙	1,426	1,187	2,159	2,137	3	31	
中 量 産 品	汎 特	2,388	1,322	2,387	1,337	76	△ 151
	冷 熱	1,151	708	1,117	681	46	△ 39
	産 機	975	545	978	576	32	△ 102
そ の 他	496	371	516	640	38	31	
消去または共通	△ 259	△ 210	△ 295	△ 234	-	-	
合 計	18,417	11,157	15,746	13,216	727	251	

# 税引前利益増減要因

対前年同期  $\Delta 515$  億円減少 ( 520 億円  $\rightarrow$  5 億円 )



# 経常利益・特別損益

## ・経常利益 (対前年同期 $\Delta 728$ 億円(755億円 $\rightarrow$ 26億円))

(単位:億円)

		'08年度 2Q累計	'09年度 2Q累計	増減
<b>営業利益</b>		727	251	$\Delta 476$
	為替差損益	55	$\Delta 18$	$\Delta 73$
	金融収支	$\Delta 24$	$\Delta 73$	$\Delta 48$
	持分法投資損益	37	$\Delta 93$	$\Delta 130$
	その他	$\Delta 40$	$\Delta 39$	+0
<b>営業外損益</b>		27	$\Delta 224$	$\Delta 252$
<b>経常利益</b>		755	26	$\Delta 728$

## ・特別損益 (対前年同期 $+213$ 億円( $\Delta 234$ 億円 $\rightarrow$ $\Delta 20$ 億円))

(単位:億円)

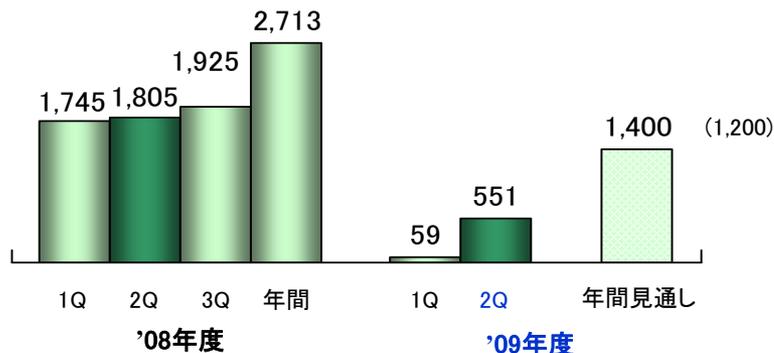
		'08年度 2Q累計	'09年度 2Q累計	増減
	・固定資産売却益	24	-	$\Delta 24$
	・投資有価証券売却益	141	-	$\Delta 141$
<b>特別利益</b>		165	-	$\Delta 165$
	・棚卸資産会計基準の適用に伴う影響額	$\Delta 334$	-	+334
	・係争関連損失	$\Delta 65$	-	+65
	・事業構造改善費用	-	$\Delta 20$	$\Delta 20$
<b>特別損失</b>		$\Delta 400$	$\Delta 20$	+379
<b>特別損益</b>		$\Delta 234$	$\Delta 20$	+213

# 〈船舶・海洋〉

(億円・各期の数値は累計)

( )内は前回見直し

受注



## 受注 : 対前年同期 $\Delta 1,253$ 億円の減少

・新造商船は商談が停滞している状態が継続しているが、当期に護衛艦1隻、巡視艇5隻の合計6隻を受注した。

### 【受注隻数】

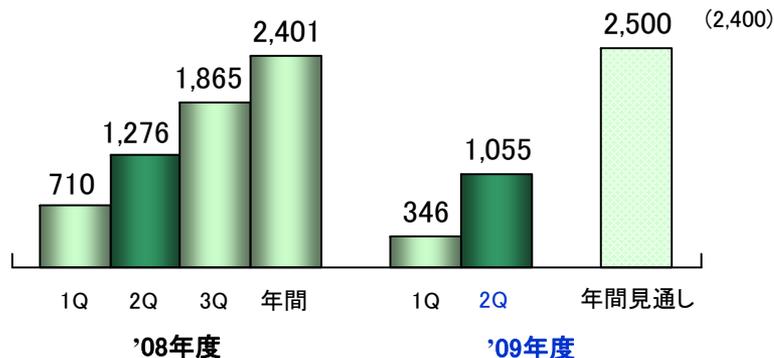
'08-2Q累計 : 16隻 (1Q: 16隻, 2Q: 0隻)

'09-2Q累計 : 6隻 (1Q: 0隻, 2Q: 6隻)

### 【契約残隻数】 65隻

(自動車運搬船19隻, コンテナ船14隻, LPG船8隻, 巡視艇7隻 他)

売上



## 売上/損益 : 対前年同期 $\Delta 220$ 億円/+57億円の減収増益

・当期は自動車運搬船5隻、LPG船2隻の合計7隻を引き渡した。

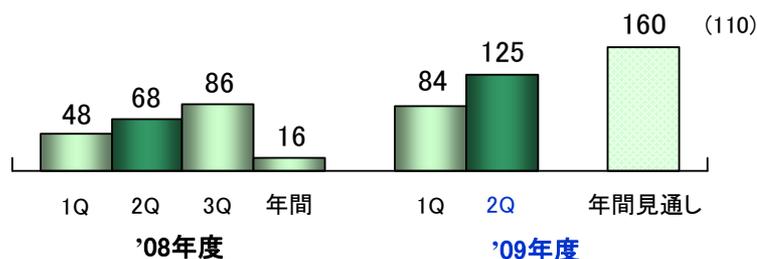
### 【引渡隻数】

'08-2Q累計 : 8隻 (1Q: 5隻, 2Q: 3隻)

'09-2Q累計 : 7隻 (1Q: 3隻, 2Q: 4隻)

・損益は採算改善の進捗に加え、前年度に引当てた将来の損失について、見積の前提条件となる為替レートや鋼材価格等の変動に伴い引当額を見直したこと等により、前年同期から増益となった。

営業利益



## 年間見直し :

受注 : 最新の商談状況を反映し、1,200億円から1,400億円へ修正。

売上 : 2,400億円から2,500億円へ修正。

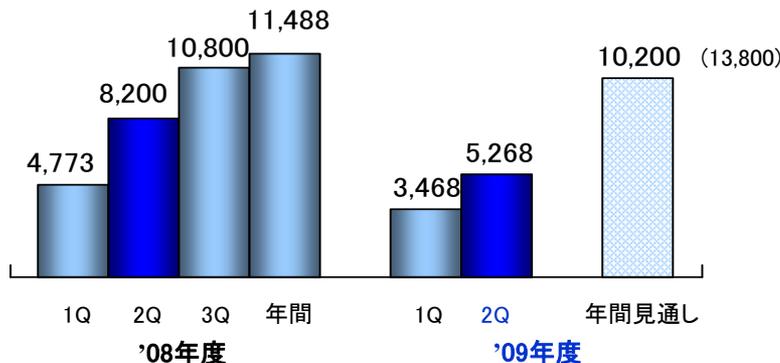
営業利益 : 売上の増加見込みおよび採算改善の進捗状況を反映し、110億円から160億円へ修正。

# 〈原動機〉

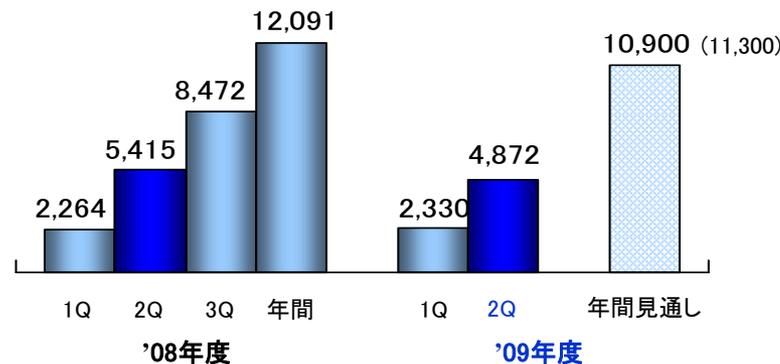
(億円・各期の数値は累計)

( )内は前回見通し

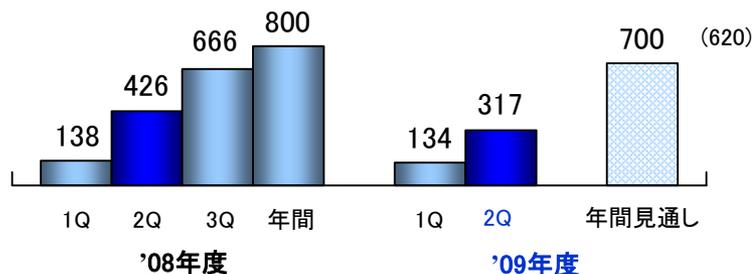
受注



売上



営業利益



## 受注 : 対前年同期 $\Delta 2,932$ 億円の減少

・前年同期の受注規模が大きかった風車の落ち込みが大きく、また、海外火力発電プラントの受注環境の回復も遅れており、前年同期を下回った。  
 厳しい受注環境が続いているが、国内で新型GTCCプラントを受注し、また、GTCC長期保守契約等のアフターサービス工事を着実に受注している。

### 【風車受注(出力ベース)】

'08-2Q累計 : 900MW (08年度: 受注963MW, キャンセル $\Delta$ 1,094MW)  
 '09-2Q累計 : 0MW

### 【ガスタービン契約残台数(単独)】

'08-2Q末 : 77台 ('08年度末 : 66台)  
 '09-2Q末 : 67台

## 売上/損益 : 対前年同期 $\Delta 543$ 億円/ $\Delta 108$ 億円の減収減益

・売上は、前年同期に大型案件の計上が多かった火力発電プラントが減少し、全体でも前年同期を下回った。  
 ・損益は、為替レートが円高で推移したことや、売上減の影響により対前年同期では減益となった。  
 既受注プラント工事は順調に進捗しており、アフターサービス工事も堅調に推移している。

### 年間見通し :

受注 : 海外案件の商談進捗状況等を反映し、13,800億円から10,200億円へ修正。

売上 : 11,300億円から10,900億円へ修正。

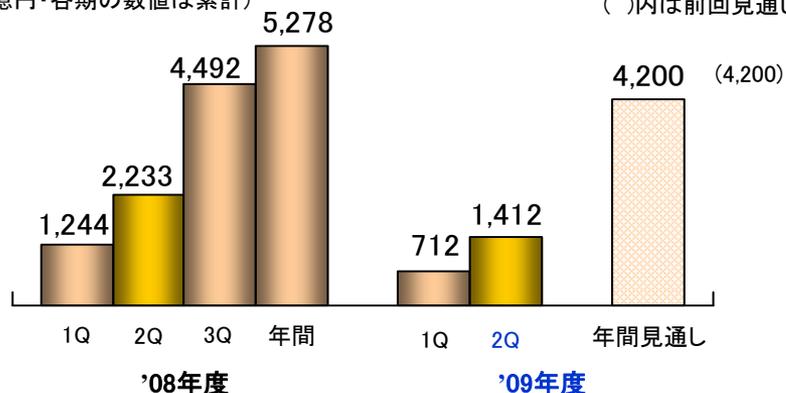
営業利益 : 採算改善の進捗状況等を反映し、620億円から700億円へ修正。

# 〈機械・鉄構〉

(億円・各期の数値は累計)

( )内は前回見直し

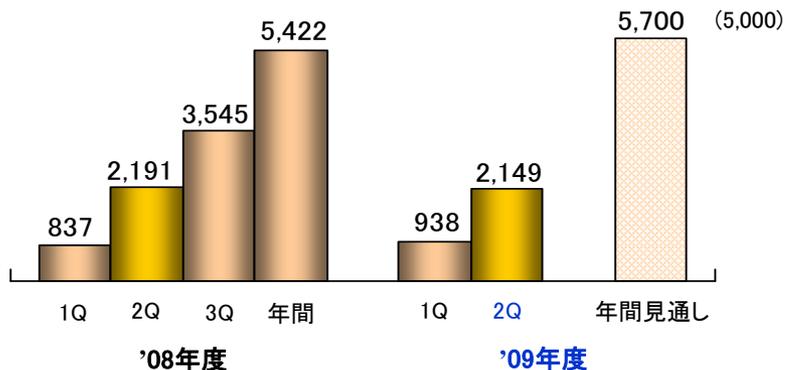
受注



**受注 : 対前年同期 △820億円の減少**

- ・前年同期の受注規模が大きかった製鉄機械が減少したこと等により、前年同期を下回った。

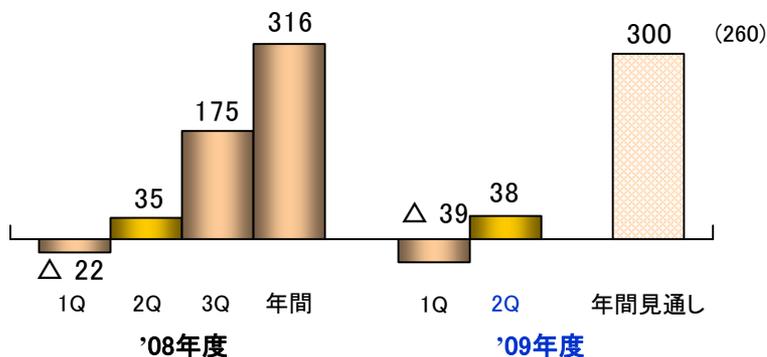
売上



**売上/損益 : 対前年同期 △42億円/+3億円の減収増益**

- ・売上は前年同期並でやや減少。
- ・損益は前年同期並でやや増加。

営業利益



**年間見直し :**

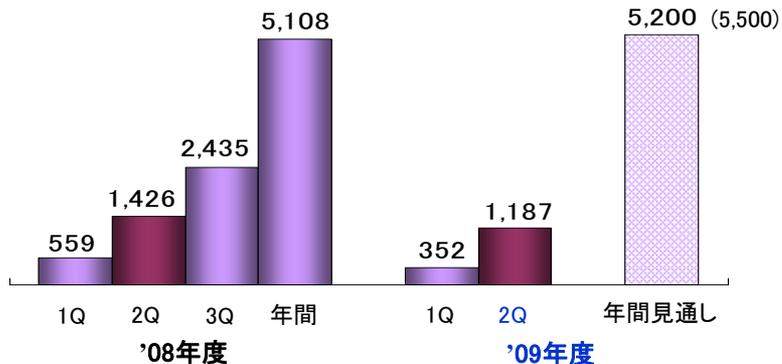
- 受注** : 全体としては商談状況に大きな変化はなく、前回見直しから変更なし。
- 売上** : 工事進捗の最新見直し等を反映し、5,000億円から5,700億円へ修正。
- 営業利益** : 売上の増加見込み等を反映し、260億円から300億円へ修正。

# 〈航空・宇宙〉

(億円・各期の数値は累計)

( )内は前回見通し

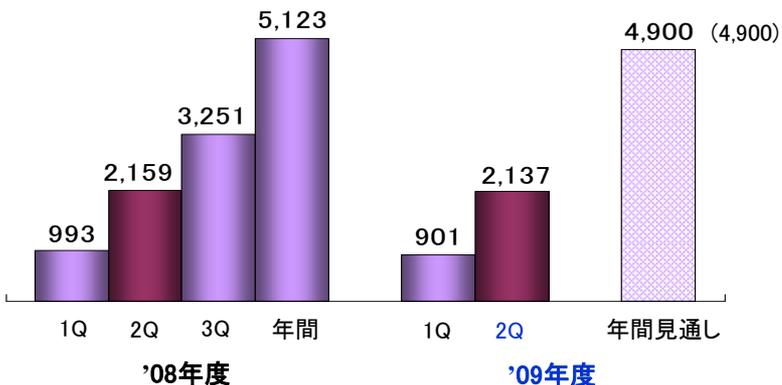
受注



## 受注 : 対前年同期 $\Delta 239$ 億円の減少

- 世界的な景気後退の影響を受け民間航空機の受注が減少した他、防衛関係も減少し、前年同期を下回った。

売上



## 売上/損益 : 対前年同期 $\Delta 22$ 億円/+28 億円の減収増益

- 売上は、宇宙関連等では増加したものの、防衛関係が減少したこと等により、前年同期並となった。

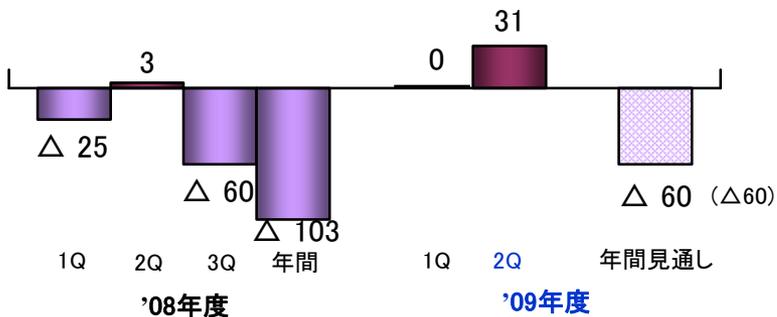
### 【B777 引渡機数】

'08-2Q累計: 42機 ('08年度計 67機)

'09-2Q累計: 42機

- 損益は、前年同期に比べ為替が円高で推移したことによる減益要因があったものの、民間航空機の改善等により前年同期から増益となった。

営業利益



## 年間見通し :

受注 : ボーイング向他民間航空機の減少により、5,500億円から5,200億円へ修正。

売上 : 前回見通しから変更なし。

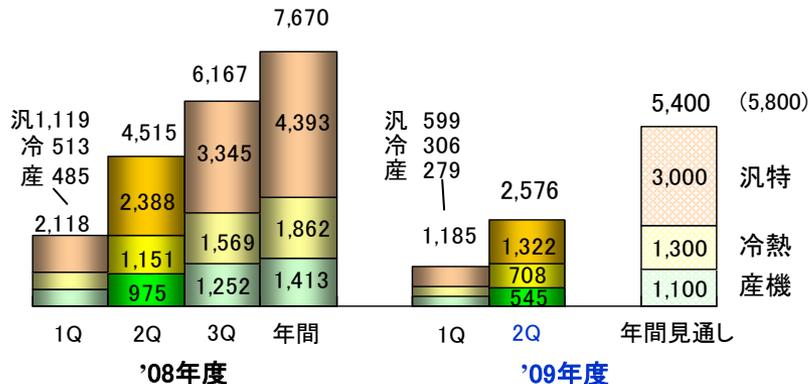
営業利益 : 前回見通しから変更なし

# 〈中量産品〉

(億円・各期の数値は累計)

( )内は前回見直し

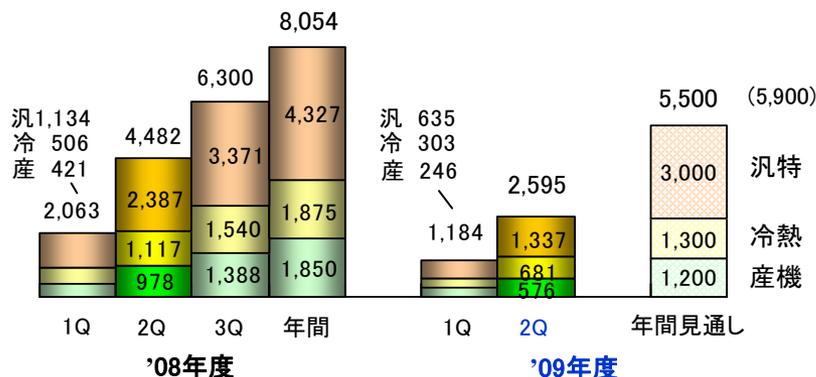
受注



## 受注: 対前年同期 $\Delta 1,938$ 億円の減少

- 一部の製品で回復の兆しが出てきたものの、全体としては需要の低迷が続き、受注規模は前年同期から大幅に縮小した。

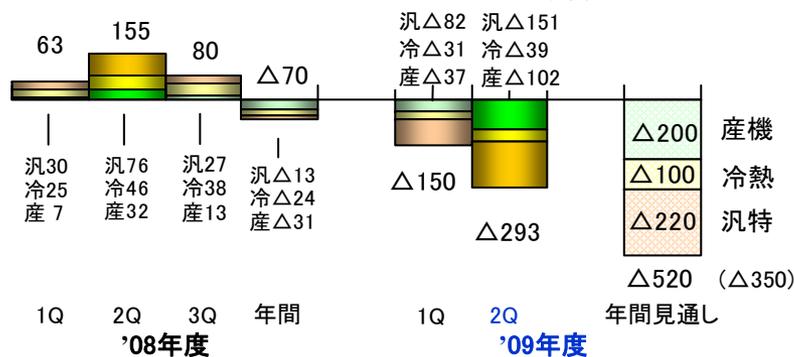
売上



## 売上/損益 : 対前年同期 $\Delta 1,887$ 億円/ $\Delta 449$ 億円の減収減益

- 損益は、為替レートが円高で推移したことによる影響や売上の減少による減益に加え、減産に伴う固定費回収不足等により採算が悪化し、緊急対策による固定費削減をはじめ改善諸施策を実施したものの、前年同期対比では大幅な減益となった。

営業利益



## 年間見直し :

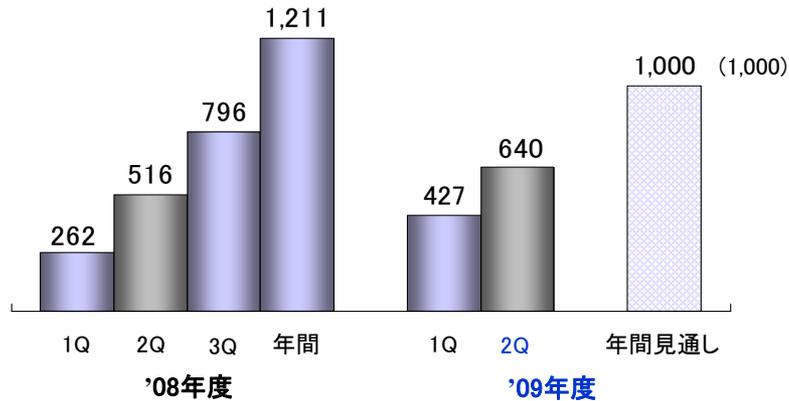
- 受注 : 最新の需要見直しを反映し、5,800億円から5,400億円へ修正。
- 売上 : 5,900億円から5,500億円へ修正。
- 営業利益 : 売上の減少見込み等を反映し $\Delta 350$ 億円から $\Delta 520$ 億円へ修正。

# 〈その他〉

(億円・各期の数値は累計)

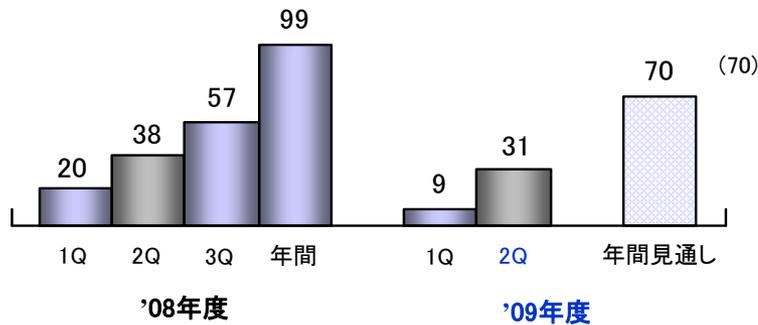
( )内は前回見直し

売上



- ・不動産・建設
- ・情報・通信サービス
- 他

営業利益



# 貸借対照表

(単位:億円)

	'08年度末 ( '09.3.31 )	'09-2Q末 ( '09.9.30 )	増減	
<b>資産の部</b>				
売上債権	10,825	8,380	△2,445	
たな卸資産	12,686	13,752	+1,066	
その他流動資産	8,138	6,028	△2,109	うち現金預金 △2,464
流動資産計	31,650	28,161	△3,488	
固定資産計	13,611	14,196	+584	
<b>資産合計</b>	45,262	42,357	△2,904	
<b>負債の部</b>				
買入債務	6,996	5,968	△1,028	
前受金	4,790	5,129	+339	
その他流動負債	8,162	4,978	△3,184	うち有利子負債 △2,690
流動負債計	19,948	16,075	△3,873	
固定負債計	12,480	13,102	+621	うち有利子負債 +555
<b>負債合計</b>	32,429	29,178	△3,251	
<b>純資産の部</b>				
株主資本	12,534	12,542	+8	
評価・換算差額等	△118	96	+215	
その他(少数株主持分他)	416	539	+123	
純資産合計	12,832	13,179	+346	
<b>負債及び純資産合計</b>	45,262	42,357	△2,904	
<b>有利子負債残高</b>	16,128	13,992	△2,135	

## Ⅱ. 2009年度業績見通し

---

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

# 業績見通し サマリー

(単位:億円)

	'08年度 (実績)	'09年度 (前回見通し) <small>'09.7.31公表値</small>	'09年度 (今回見通し)
受 注 高	32,687	31,000	27,000
売 上 高	33,756	30,000	30,000
営 業 利 益	1,058	650	650
経 常 利 益	753	200	200
当 期 純 利 益	242	120	120

◇未確定外貨に係る為替レートは1ドル=@¥95、1ユーロ=@¥125の前提  
(未確定 27億ドル、4億ユーロ)

# 業績見通しセグメント別

(単位: 億円)

	受注			売上			営業利益			
	'08年度	'09年度見通し		'08年度	'09年度見通し		'08年度	'09年度見通し		
		'09.7.31公表値	今回見通し		'09.7.31公表値	今回見通し		'09.7.31公表値	今回見通し	
船舶・海洋	2,713	1,200	1,400	2,401	2,400	2,500	16	110	160	
原動機	11,488	13,800	10,200	12,091	11,300	10,900	800	620	700	
機械・鉄構	5,278	4,200	4,200	5,422	5,000	5,700	316	260	300	
航空・宇宙	5,108	5,500	5,200	5,123	4,900	4,900	△ 103	△ 60	△ 60	
中量産品	汎特	4,393	3,200	3,000	4,327	3,200	3,000	△ 13	△ 140	△ 220
	冷熱	1,862	1,400	1,300	1,875	1,400	1,300	△ 24	△ 120	△ 100
	産機	1,413	1,200	1,100	1,850	1,300	1,200	△ 31	△ 90	△ 200
その他	990	1,000	1,000	1,211	1,000	1,000	99	70	70	
消去または共通	△ 562	△ 500	△ 400	△ 547	△ 500	△ 500	-	-	-	
合計	32,687	31,000	27,000	33,756	30,000	30,000	1,058	650	650	